

**CVC「1 人 1 円ファンド」の投資枠を 50 億円追加、150 億円へ拡大
～スタートアップとの連携をさらに加速～**

エムスリー株式会社(本社:東京都港区、代表取締役:谷村 格、URL:
<https://corporate.m3.com/>、以下「エムスリー」)は、2019 年に開始し、100 億円の投資枠で投資
活動を行ってきた社内 CVC ファンド「1 人 1 円ファンド」(URL:<https://m3-1ply.com/>)について、
当初設定した投資枠が消化されたため、投資枠を 50 億円追加し、150 億円に拡大することになり
ましたのでお知らせいたします。

エムスリーは、「1 人 1 円ファンド」開始以前もシナジーのあるスタートアップに投資を行い、株式
会社エス・エム・エスやラクスル株式会社等が IPO を実現しています。2019 年 10 月に開始した
「1 人 1 円ファンド」では 100 億円の投資枠を設定し、従来よりも増額した 1 社あたり平均数億円
程度の投資を行い、資金の提供に加え、エムスリーグループのエコシステムを活用した独自の付
加価値を提供し、投資先企業に対する成長支援や新規事業創出に取り組んできました。

「1 人 1 円ファンド」開始後の成果としては、35 社に投資し、現在までに 5 社が IPO、1 社が M&A
による Exit を実現しました(「1 人 1 円ファンド」開始前からの累計ベースでは、16 社が IPO、8 社
が M&A による Exit を実現)。

この結果を踏まえ、この度、投資枠を 50 億円追加した 150 億円に拡大し、これまで以上に積極
的な投資活動を行うとともに、スタートアップとの連携や、エコシステムシナジーの創出、CSV¹の
推進を加速します。

■「1 人 1 円ファンド」の主な実績(対象期間:2019 年 10 月～2025 年 8 月)

・投資総数:35 社

・IPO:5 社

・M&A による Exit:1 社

※「1 人 1 円ファンド」開始前からの累計実績:IPO 16 社、M&A による Exit 8 社

※IPO 社数は、親引けによる投資先を含む

¹ Creating Shared Value(共有価値の創造)のことで、企業が本業を通じて社会問題を解決する取り組みを指す。
エムスリーは CSV を重視し、事業を通じた社会的インパクトの創出を目指している。

■「1人1円ファンド」を通じたエムスリー独自の付加価値提供事例

1. 経営アドバイス

エムスリーの実体験に基づく経営ノウハウの提供(エムスリーのM&Aノウハウを活用した、スタートアップによる連続M&A戦略やM&A Exit支援を含む)



2. 事業価値創出

m3.comのプラットフォームやエムスリーのエコシステム等を活用した、実際の協業を通じた成長支援



■投資先企業のコメント

1. HYUGA PRIMARY CARE 株式会社 代表取締役社長 黒木 哲史 様

ご支援頂いた中で一番大きかったのは、谷村社長をはじめとしたエムスリーの投資や事業部門の関係者の方々との対話やアドバイスです。具体的には、オンライン服薬指導やきらりプライム事業を事業化する上でのヒントやアイデアを得たり、エクイティストーリーに関するアドバイスを頂く等、私自身も良い刺激を受け、視野も広がり、学ぶところが多かったです。

※「1人1円ファンド」開始前からの投資先。2021年12月に東京証券取引所マザーズ市場にIPO(2022年4月にグロース市場に区分を変更)

2. クリングルファーマ株式会社 代表取締役社長 安達 喜一 様

出資前後のタイミングでは、脊髄損傷の薬事戦略についてコンサルティングのご支援を頂きました。当社が希望するプロトコルでPhase 3を実施できるようになったのも、PMDAとの交渉等にご尽力頂いたお陰です。IPOのタイミングでは、医療系上場会社の知見・ノウハウの観点から、当社のエクイティストーリーやIR戦略について、大変役に立つ有意義なアドバイスを頂きました。

※2020年12月に東京証券取引所マザーズ市場にIPO(2022年4月にグロース市場に区分を変更)